



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE：ドバイ経済・ムーディーズによる政府系企業6社に対する格付け見直しの着手 (2月3日付現地各紙)

3日付現地各紙は、大手金融機関ムーディーズが、ドバイ政府系企業6社の格付け見直しに着手したと報じている。概要以下の通り。

1. 見直し対象の6社

ドバイ・ホールディングス、ドバイ・ポートワールド、ドバイ国際金融センター、ドバイ電気水道公社、ジュベルアリ・フリーゾーン(以上A1)、エマール・プロパティーズ(A3)

2. コメント

(1) ムーディーズ社

経済が会報されている分、ドバイは他の地域よりも世界金融危機の影響を被っている。というのは、ドバイ経済は比較的、高いレバレッジを活用する一方、利用可能な財政上の資源は限定されているからである。ただし、現時点では、上記6社は投資適格(A)を有している。

(2) エッカールト・ヴェイツ氏(ガルフ・リサーチセンター・プログラム・マネージャー)

近年の世界金融危機の状況を考えれば、見直しは驚くに値しない。すでにドバイ系企業の債券の中では、現在の格付以下で流通しているものもある。そのため、下方修正があるとしても、それはマーケットの実態を反映したに過ぎない。